

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成31年4月17日

【会社名】 株式会社アクアライン

【英訳名】 Aqualine Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大垣内 剛

【本店の所在の場所】 広島県広島市中区上八丁堀8番8号

【電話番号】 082-502-6644(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 小林 寿之

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号

【電話番号】 03-6758-5588(代表)

【事務連絡者氏名】 財務・経理部長 平野 真生

【縦覧に供する場所】 株式会社アクアライン東京支社
(東京都千代田区霞が関三丁目2番5号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成31年2月26日に臨時報告書を提出いたしましたが、当社の非連結子会社であった株式会社アームについて重要性が増したため連結の範囲に含めたことに伴い、記載事項の一部が変更となりましたので、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 報告内容

(3) 当該事象の損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

(訂正前)

当該事象の発生により、平成31年2月期の個別決算において、関係会社株式評価損105,878千円、貸倒引当金繰入額20,000千円を計上いたします。また、連結決算において、投資有価証券評価損66,687千円、貸倒引当金繰入額20,000千円を計上いたします。

(訂正後)

当該事象の発生により、平成31年2月期の個別決算において、関係会社株式評価損105,878千円、貸倒引当金繰入額20,000千円を計上いたします。また、連結決算において、のれん償却額29,021千円を計上いたします。